

## 社会福祉A

〔例題1〕 市町村国民健康保険（平成30年4月以降は都道府県等が行う国民健康保険）、全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）、組合管掌健康保険（組合健保）、共済組合を比較した次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 平成29年度において、加入者1人当たりの医療費が最も高いのは市町村国民健康保険であった。
- イ. 平成29年度において、加入者1人当たりの平均保険料が最も低いのは共済組合であった。
- ウ. 平成29年度において、加入者の平均年齢が最も高いのは組合健保であった。
- エ. 平成30年3月末現在、加入者数が最も多いのは協会けんぽであった。

- 1. ア、イ
- 2. ア、ウ
- 3. ア、エ
- 4. イ、ウ
- 5. ウ、エ

【正答3】

## 社会福祉A

〔例題2〕 社会学の調査手法や分析手法に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. ライフヒストリー研究は、エスノメソドロジー研究の一環としてサックスらによって始められた、相互行為が織りなす社会秩序を研究する領域である。分析に当たっては、人々の発話や身体動作を文字化したデータを用いることが多い。
2. 会話分析は、インフォーマントとなる個人又は集団の生活や経験を社会的背景や事象と結び付けながら分析し、その人生全体や人生の一時期を再構築し、社会的文脈に位置付けながら描き出そうとする手法である。
3. アクションリサーチは、1960年代の実証主義批判の中で、社会科学に現実的な問題を解決する実践的有効性が求められて注目された手法である。人々が日常生活を送る上で有用な実践的知識を生み出すことを目的とする。
4. 内容分析は、同一の対象に対して一定の間隔を置いて複数の時点でデータを集め、複数の観測値を得る手法である。時間経過による変化を直接捉えられるという利点がある。
5. パネル調査は、マスメディアが発する情報やメッセージの特性を体系的、客観的に分析する手法である。その手法はメッセージ内容の数量的な処理を行うものと、その処理を行わず意味解釈を専ら行うものに分けることができる。

【正答3】

## 社会福祉A

〔例題3〕 北海道言語としての手話の認識の普及等に関する条例の前文について、空欄ア～エに該当する語の組み合わせとして妥当なのはどれか。

手話は、特定の意味、概念等を手指、表情等により表現する独自の体系を持つ言語であり、聴覚障がい者が自ら生活を営むため大切に育んできた〔ア〕財産である。

平成23年の〔イ〕の改正や平成26年の障害者の権利に関する条約の批准により、手話が言語として明確に位置付けられたものの、手話が日本語とは異なる独自の体系を持つ言語であることについては、いまだ広く道民の理解を得られておらず（中略）手話を言語として使用しやすい環境は、十分に整備されていない状況にある。

そのため、広く道民に対し手話が言語であるとの認識を普及させるとともに、聴覚障がい者等が手話を〔ウ〕する機会を確保することは、極めて重要である。

このような考え方に立って（中略）手話が言語の一つとして尊重され、聴覚障がい者等があらゆる場面で手話を使用できる社会の実現に寄与するため、〔エ〕の総意としてこの条例を制定する。

	ア	イ	ウ	エ
1.	文化的	障害者総合支援法	習得	国民
2.	文化的	障害者総合支援法	使用	国民
3.	文化的	障害者基本法	習得	道民
4.	歴史的	障害者総合支援法	使用	国民
5.	歴史的	障害者基本法	習得	道民

【正答3】

## 社会福祉A

〔例題4〕 社会調査の意義と目的に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 総務省が行う家計調査では、家計の収入・支出・貯蓄・負債を調査するが、選定された調査対象者が一定期間記帳した家計簿は集計・分析の対象としていない。
2. 社会踏査とは、一定の社会集団全体を対象とした大規模な全数調査の総称である。
3. 社会調査とは、国、地方自治体、営利法人、非営利法人、個人などが調査主体となって、諸課題の理解、対応策の立案などを目的として行う調査対象の実態把握についての試みを指す。
4. 総務省が行う労働力調査では、調査時点で就労も求職もしていない人は対象としていない。
5. 社会調査では、市場の構成要素である企業などの集団のみを調査対象としており、個人は対象としていない。

【正答3】